松川学習センター図書室広報　ぽっと心に本の灯をともそう



まつぽっと



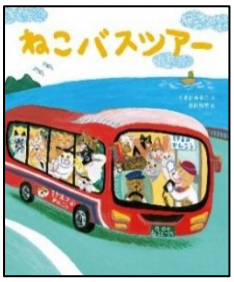
2026年
第23号

としょしつおすすめのほん

えほん

『ねこバスツアー』（E　キタム）

くさか みなこ／文　北村 裕花／絵　アリス館



にゃーにゃーにゃー。ミケネコかんこうのバスツアーへようこそ！
きょうはまちにまったバスツアーのひ。ねこたちはわくわくしてバスにのりこみます。はじめにむかうのは、かつおぶしこうじょう。たまらにゃ～いにおいがただよってきます。ほかにもねこじまや、おおきなきんのまねきねこなど、おたのしみがいっぱい。さあ、どんないちにちになるのでしょう。

よみもの

『ありがとうをはんぶんこ』（Ｙ９１３　クドウ）

工藤 純子／作 まつなが もえ／絵　岩崎書店



いちねんせいのゆうきは、けしゴムをおとしたときや、つくえがひっくりかえったときに、いつも「たすけて」というとなりのせきのあおくんをたすけてあげている。あるひ、かえりみちで１えんだまをみつけ、「こうばんにとどけなくちゃ」とおもうのにゆうきがでない。ひとりでなんでもできるはずだったけどにがてなことはある。とおりかかったあおくんについてきてほしいけど、「たすけて」っていうのがこんなにむずかしいなんて。

そのた

『10歳からの図解でわかる国際機関
名前と役割がわかる、時事問題に強くなる』　（Ｂ３２　ハセガ）

長谷川 智／著　メイツ出版



「ＷＨＯ（世界保健機関）」や「UNICEF（国連児童基金）」などの国際機関は、言葉や文化、考え方のちがう国どうしが、話し合いにより協力していこうという考えのもと生まれました。この本では、各国際機関の日本語・英語表記の名称や略称、目的や歴史、メンバーなどを解説しています。

おはなしかいでよんだほん



おはなしロケット

【テーマ：よる】



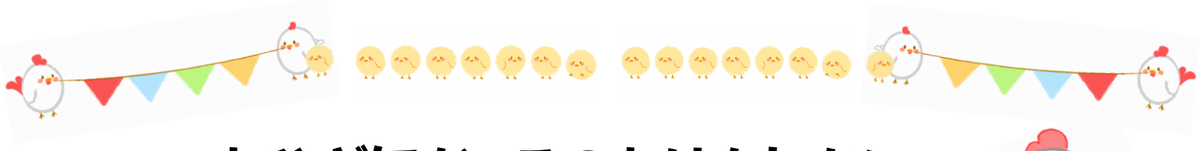
『ばけばけばけばけばけばけたくん』(E イワタ)
岩田 明子／ぶん・え 大日本図書

ばけたくんはくいしんぼうなおばけ。まよなかにふわふわやってきて、だれかのおうちでつまみぐい。「いいものいいものみぃつけた」ばけたくんペロペロキャンディーをなめました。たべるとばけるばけたくん。くるくるうずまきになりました。

『ろうそくいっぽん』(E イチイ)
市居 みか／作 小峰書店

きょうは、だいじなだいじなひ。ろうそくいっぽん、ひをつけて、よるのやまみちをはしっていると「おーい、ひをかしてくださいな」とだれかがよんだ。

どうぶつみんなにひをわけて、ろうそくみじかくなってきた。くねくねみちをいそげいそげ！



おひざにだっこのおはなしかい



『ばけばけはっぱ』(E フジモ)
藤本 ともひこ／著 ハッピーオウル社

あかやきいろにそまった、いろいろなかたちのはっぱ。おや？ はっぱのなかにだれかがかくれていますよ。だれかな？ふーってはっぱをふいてみましょう。じょうずにふーってふけるかな？ ふーっ！たぬきがいました。ほかにもまだまだいるみたいです。もういちど、ふーっ！

『どーこかな？』(E コガヨ)
こが ようこ／さく 瑞雲舎

「りんちゃん りんちゃん おめめはどーこ。ここよ ここよ ぱちくるりん」

ことばにあわせて、りんちゃんがかわいいおめめをゆびさします。おみみやおはななど、かおのなかのパーツがどこにあるのか、えほんのなかのりんちゃんといっしょにあてっこしましょう。

としょしつのイベント

冬(ふゆ)のおはなしロケット スペシャル

日時(にちじ)：12月(がつ)5日(か)(土)10：30～

場所(ばしょ)：松川学習センター(まつかわがくしゅう)・和室(わしつ)

対象(たいしょう)：4さいから小学生(しょうがくせい)

テーマ：ゆうきをだして

～プログラム～

影絵(かげえ)：『モチモチの木(き)』

工作(こうさく)・・・ほか

みんなで
あそびにきてね！



図書室カレンダー

毎月２４日は
ふくしま読書の日



■ は、おやすみです。
♡ は松川学習センターの「ふくよみの日」です。
＊ふくよみの日は、本を20冊かりられます。

11 月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	♡25	26	27	28
29	30					

12 月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	♡24	♡25	♡26
♡27	28	29	30	31		

おひざにだっこのおはなしかい：11 月 5 日（木）／12 月 3 日（木）
おはなしロケット：11 月 7 日（土）／12 月 5 日（土）スペシャル

季節のことば これって、な～に？

はつしぐれ 初時雨

秋の終わりから冬のはじめにかけて、今まで晴れていた空が急にくもり、ぱらぱらと細かい雨が短時間降ることがあります。これを**時雨**と言い、中でもその冬初めての時雨のことを「**初時雨**」と言います。降る時間によって、朝時雨や夕時雨などの言葉も使われます。雨の多い日本でも、時雨はとりわけ和歌や俳句の題材として好まれてきました。松尾芭蕉も次のような句を詠んでいます。

旅人と我名呼ばれん初しぐれ

『今日からは自分は旅のお人と呼ばれるようになる』という、旅立ちを表した句です。旅に出る前の時雨が降る中、芭蕉はどんな気持ちでこの句を詠んだのでしょうね。

参考にした本／『声に出そう四季の短歌・俳句 4』 岩越 豊雄／編著 鴨下 潤／絵　汐文社（Y911 イワコ 4）

『写真で見る俳句歳時記 ジュニア版 冬』 長谷川 秀一・原 雅夫／監修　小峰書店（Y911 シヤシ 4）

図書室からのおねがい

◆本をかえす日をまもりましょう。次にまっている人がいます。

◆本を大切にあつかいましょう。ページをやぶいたり、らくがきはしないでください。やぶれても、セロハンテープなどでなおさず、カウンターまでおもちください。

◆雨の日は、本がぬれないように、バックに入れてください。

あなたにぴったりの本、見つかります

福島市立図書館

福島市電子図書館 LOGIN!

松川学習センター図書室広報
まつぽっと　第２３号　２０２６年１１月発行
編集発行：松川学習センター図書室　〒960-1241　福島市松川町字杉内３３　℡５６７－２４０３